



AIセンシング開発部のはたらき方

📅 2023-12-07 11:00 👤 Ken Kitamura
👤 Member

目次 (非表示)

- 1.はじめに
- 2.担当業務
- 3.プロジェクト参加のきっかけ
- 4.はたらき方
- 5.おわりに

はじめに

こんにちは、技術開発本部システム技術開発センターAIセンシング開発部です。「FORXAI技術ブログ」というタイトルなので技術についての話題が多いですが、今回は番外ということで、メンバーがどのようなはたらき方をしているのか、SenriganとTabegoroScanを担当されている北村さんへインタビューを行いました。

それぞれのプロジェクト詳細については各ウェブページにて紹介しています。

担当業務

こんにちは、本日はよろしくお願います。今回は北村さんのはたらき方について教えてください。

よろしくおねがいします。

SenriganもTabegoroScanもそれぞれ10名弱の少数精鋭チームで、画像解析やAIエンジニアを含む開発担当者から営業担当者までありますが、北村さんは主にどのようなことを担当されていますか？

Senriganプロジェクトでは、西日本の営業担当として、関西から九州の建設コンサルタント会社や各自治体を中心としたお客様の対応をしています。TabegoroScanではプロジェクトリーダーですので、プロジェクトの推進・管理、社内外との連携推進など、プロジェクト全般にわたって活動しています。



外部団体への登録があると、それを知る業界全体で製品に対する信用度が上がり、その後の顧客へのアプローチに大きく貢献することができますね。登録には製品の実績ももちろん必要ですし、プロジェクトとしてやるべきこともやりたいことも盛りだくさんですね。

プロジェクト参加のきっかけ

AIセンシング開発部の主たる拠点は東京の浜松町ですが、北村さんは大阪の高槻が拠点ですね。高槻に所属されているながら、主に東京で活動しているプロジェクトにジョインされたきっかけはどういったものなのでしょうか？

インフラメンテナンス事業Senriganプロジェクトの事業提案のシナリオを作る際に、たまたま協力させていただく機会があり、それからしばらくは、元の部署の業務と兼務でプロジェクトのサポートを行っていました。その時のご縁で、後にSenriganチームからスカウトいただいたり、部署を移動して本格的にSenriganプロジェクトの業務に関わることになりました。並行して、果実のAI画像判定サービスTabegoroScanプロジェクトの方も、プロジェクト発足当初から関わることになりました。

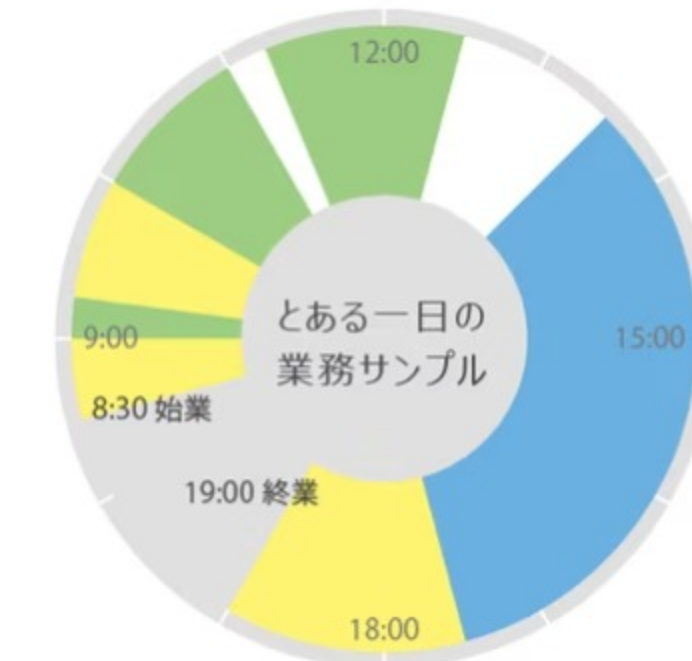
Senriganプロジェクトでは、西日本の営業担当が必要だったこと、TabegoroScanプロジェクトでは、岐阜県の農家様の協力を得て実現可能性検証を進めようとしていたことから、いずれにもアクセスの良い高槻サイト拠点のままでいることでマッチングがうまくいきました。

はたらき方

現在はリモートワーク、高槻、八王子、浜松町に加えて現場と、様々なところで業務をされていますが、それらの利点や不便なことはありますか？転属や転勤(単身赴任)などはたらき方も検討されましたか？

過去に、丸の内勤務で単身赴任をしていた経験もあり、拠点の距離的な障害はあまり気にはしていませんでした。もし、浜松町への異動を打診されていれば、素直に異動していたと思いますし、必要であればどこへでも行く気持ちも今でも持っていますが、SenriganもTabegoroScanも全国に広くお客様や協業先が存在するため、むしろ、浜松町から遠い高槻サイトに私の拠点があることが、両プロジェクトにとってプラスに働いていると考えています。どうしても、WEB会議が多くなりがちではありますが、必要な局面では、しっかりと対面でコミュニケーションを取ることを意識しながら、仕事をしています。それはそれとして、裁量労働とリモートワークの制度はありがたいですね。これからは、これらの制度をフル活用していきたいと考えています。

(北村さんのとある一日の業務サンプルを教えてくださいました。)



8:30 - 9:00 メールと本日のタスク確認 TabegoroScanではリーダーなので承認関係も行います
9:00 - 9:15 Senrigan チームの朝礼で各々の進捗を共有 基本的に Teams 会議です
9:15 -10:00 社外団体への提案資料作成 専門的な調べものが多く手間暇がかかります
10:00 -11:00 ビッグピクチャー検討会 製品をどのように広げていくかみんなで考えます
11:00 -11:10 ちょっとお茶飲んで休憩
11:10 -12:30 ビッグピクチャー検討会の続き 議論は白熱し今後も数回にわたって続きます
12:30 -13:30 ランチ休憩
13:30 -17:30 TabegoroScan 現地調査で果樹農園へ出張 柿の実を試作機で計測します
17:30 -18:30 TabegoroScanの計測データ資料まとめ 解析担当のメンバーと情報共有
18:30 -19:00 メールチェックしてすぐにできる案件は今日のうちに完了 それから明日の準備
19:00 本日の業務終了 裁量労働なので早いときも遅いときもあります
この日はやや遅めでしたが午後の出張以外はリモートワークでした

お答えいただき、ありがとうございました。またぜひプロジェクトの取り組みやはたらき方について教えてください。

おわりに

いかがでしたでしょうか。

AIセンシング開発部のはたらき方を少し垣間見ることができましたでしょうか。

所属するエリア外でのプロジェクトでも、より成果を出しやすい自由な環境を整えていくことで、幅広い人材が専門分野の知識技術を発揮されています。

今後も事業推進に向けて一丸となって取り組んでまいります。

コニカミノルタは画像IoTプラットフォームFORXAIを通じて、お客様やパートナー様との共創を加速させ、技術・ソリューションの提供により人間社会の進化に貢献してまいります。

新卒採用については以下の採用情報ページをご覧ください。

新卒採用情報 - 採用情報 | コニカミノルタ

コニカミノルタの新卒採用サイトです。募集要項や募集職種などの採用情報から、プロジェクト紹介、社員インタビューなどを掲載しています。ぜひご覧ください。
KONICA MINOLTA

中途採用に関する情報については以下の採用情報ページをご覧ください。

キャリア採用情報 - 採用情報 | コニカミノルタ

コニカミノルタキャリア採用情報 現在の募集職種にはこちらからエントリー可能です。募集要項、先輩インタビュー、人事部からのメッセージなどを掲載。
KONICA MINOLTA

Ken Kitamura
技術開発本部システム技術開発センターAIセンシング開発部所属

前の記事 MIRU2023での発表内容のご紹介：ゼロショット長時間行動解析

次の記事 自律移動ロボットに関するイベント「つくばチャレンジ2023」に向けて実験走行を実施しました！